
生きる希望

イッチー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

生きる希望

【著者名】

イッキー

N6071B

【あらすじ】

病院にいる。何でこんなことになった? 美奈との時間は幸せだった。健一の想いを書いたストーリー。

血圧138、脈拍120です。看護婦が言つ。

「美奈ー美奈ー」俺は呼びかける。

ガラガラガラ、「ビingtudasi!……」看護婦達が言つ中で、美奈はワゴンのよつた台の上で横たわつてゐる。

「非常に危険な状態なので呼びかけ続けてください。」

「はー。わかりました。美奈ー美奈ー」俺は呼びかけつづける。なぜ、こんなことになつたのだろう……。

「健ーー..どう?似合つてゐ?」美奈はいつ。

「うふ。似合つてゐんじやない?」

「何、その返答ー」美奈はかわいく怒つたよつにいつた。

「わかつてゐつてーすつゞく似合つてゐ……」俺がいつと、

「うふ、それでよし。」といつて2人は笑いあつた。

こんな感じが一生続けばいいのになあと俺は思つた。

俺は、美奈と付き合っている。もう、付き合って3年だ。しかし、俺達はもう25と23でそろそろ結婚してもいい時期だ。だから、俺はプロポーズすることにした。

公園のベンチに2人は座った。

「なあ、話があるんだ。」

「何?」

「俺達、付き合って3年になるじやん?」

「うん。」

「だから・・・

俺は、ポケットから指輪をだし、

結婚しないか?」といった。

「・・・。ゴメンなさい。それは、できない。」

「なんで?」俺は聞いた。

「いえない、だって、いたら健一は私の元から去っていくから。」

「は? そんなわけないだろ。」

「いえよ。俺にいえないことなんてないだろ。」

「わかった。じゃあ、きいてくれる?」

「うん。」

「私、癌なの。しかも、肺癌で、残り1年といわれたの。」

俺は、ショックだった。

「そんなことなんで俺に黙つてた。」ふざけんなよと思つた。

「だつて・・・。」

「だつてもくそもねえんだよ!一人で抱え込んでるんじゃねえ。お前だけの問題じゃなく2人の問題なんだよ」

「健吾・・・。」

そして、2人は唇をかさねあつた。

そして、1年後の今、病院にいる。

神様!俺の命を捧げてもいい。どうか美奈を助けてくれ!俺は祈ることしかできなかつた。

「残念ですが・・・。」医者は言つ。

「(1)まで持つたのが不思議なぐらいです。」

「美奈あ――――――――――――――――――！」俺は叫んだ。

俺は生きる希望を失い、美奈の部屋にいた。

ああ、ここに美奈はいた。今も、いる気がする。

ふと、気がつき、机をあけた。すると、一冊の手紙が入ってた。

健二八

ありきたりだけど、健一がこれを読んでるひとも、私はもうここにいないんだね。

私が癌にて通告されて私は絶望した

だナビ、なかなか健一から離れることがで

だつて、健一が大好きだつたから。

たけどね、健一がアロホリスして来てくれた田

「私、ついにいつたじやない? だけど、健一はそんな私に、1人だけの問題じやない、2人のもんだいだ! つていつてくれたじやん? 私、そのとき、かなりうれしかつた。本当にありがとう。」

じゃダメ！私の分まで生きて、幸せになつて。
それが私からの最後のお願い。

健一にあえてよかつた・・・・私は幸せだつたよ・・・・。

美奈

俺は、その場に泣き崩れた。

美奈といった時間が俺にとっての幸せだった。

俺は、美奈の最後の約束を守るために、一生懸命いきることにした。

美奈と思い出は一生忘れる事はないだろう。

だって、それが俺の想いだから……。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6071b/>

生きる希望

2010年11月23日16時45分発行